

の四である。特殊会社特殊銀行の類集者て党閥の利益に奉仕せしめ、トラスト企業を助成して小資本の企業を壓迫し、金融資本網を張り、横暴に與みして資金の流通を硬塞せしめ、産業不振に名を藉りて失業者を街路に放擲し、農村救済に徹し、耕作の少敷地主の腹を肥やさしめ、小作立法の不備に乘じて耕作者の権利を蹂躪し、陰に陽に以て金融寡頭政治の激成に焦慮し、つゝ、あるはその五である。凡そ此等の事一として我等勤勞階級奮闘の生活を破壊し、その健全なる國民的發達を阻害するものにあつたりは、我等はその健全なる國民的發達を阻害するまで勤勞階級本位の政治經濟制度を建設することを目的とし、資本主義的生産並に分配の方法を改革して、以て健全なる國民生活の基礎を確立せんとするものである。從て一切の特權階級を排撃し、特權階級の傀儡たる一切の政府と政黨を排撃し、それ以外一切の政略と詐術とを根本的に排撃する。我等の期するところは、それらの部分的改良にあり、一切政治の根本的的改革である。國民生活の合理的改造である。

新社会秩序の基礎的建設である。而も我等はまた現實日本を正統視することゝを志す。もの下けな、その手段は飽くまで民衆的的精神を基調とする合理的合法的手段である。その態度は飽くまで現實的であり、大衆的である。現實日本の社会的状態は對する認識を誤り、社会進化的過程を無視して、徒らに空疎なる觀念を民衆に強ひ、その一時的激情を利用して、國民を革命の禍乱に捲き込まんとする。な如き一派の直輸入的戰術は、從て我等の断じて排斥するところであり、我等は今や英米の資本主義的攻勢を見内、大多数國民の極度の窮乏と疾苦とを、見國際的孤立と産業の萎靡と貿易の不振と農村の疲弊とを、人口の過剰と食糧の缺乏と金融の凋落と失業の洪水とに直面して、憂心轉た策する能はざるものがある。無策無能徒らに狼狽して反動之れ事とせる現政府と政黨とを見、及んで我等勤勞無産階級の使命の愈々重大なるを思はざるを得ない。蓋し此の多難の時期に當面して、彼等特權階級の爲すとす、所は唯だ、く、維新の精神の刺戟を本位とする時代錯誤